

ホットな話題

南相馬と中野の子供達をつなぐ「ひまわり」の絆

昨年、中野の子供達が描いたひまわりの絵や応援の大書き、文具などを被災地の南相馬市に届ける手伝いをさせていただきました。(谷戸運動公園園芸ボランティア代表 藤田充先生)

その後交流が続き、今年は、南相馬の子供達が描いたひまわりの絵が届けられ、中野の子供達が描いたひまわりの絵と並んで、お祭り会場に展示されました。



南相馬市から
中野区の
子どもたちへ



中野区から
南相馬市の
子どもたちへ



防災お役立ち情報

いざという時 (緊急連絡先一覧)

■ 救急医療機関の案内 東京消防庁テレホンサービス
Tel 03-3212-2323

■ 24時間医療機関案内 東京都医療機関案内サービス「ひまわり」
Tel 03-5272-0303

■ 警察への事件・事故の急報(警察の通信司令センター)
Tel 局番なしの 110

■ 火事・救助・救急車(災害救急情報センター)
Tel 局番なしの 119

■ 災害用伝言ダイヤル 局番なしの **171**

■ 防災行政無線の放送内容を電話で確認
Tel 03-3228-5726

普段からの備え

■ 無料簡易耐震診断
Tel 03-3228-5576 (建築分野耐震化促進担当直通)

■ 木造住宅の耐震改修(補強設計費等)助成
Tel 03-3228-5576 (耐震化促進担当)

■ 家具の転倒防止器具の無料取り付け(高齢者・障害者)
Tel 03-3228-5576 (耐震化促進担当)

■ 緊急輸送道路等沿線建築物の耐震改修等助成
Tel 03-3228-5576 (耐震化促進担当)

■ 中野区防災情報メール
ご登録いただくと災害・気象情報等の配信が受けられます。
nakano-entry@jijo.bosai.info



■ 中野区安全・安心メール
ご登録いただくと区内で発生した犯罪等の情報配信が受けられます。
nakanoku@req.jp



中野区議会議員

白井ひでふみ

中野区中野4-8-1 中野区役所3F公明党控室

区政に関するご意見・ご要望をお聞かせください。

Tel 03-3228-8875 Fax 03-3389-8680
<http://www.shirai.ne.jp>

Topics



確かな政策! 抜群の実行力!

白井ひでふみNEWS

発行者：中野区議会公明党議員団



区民の生命を守る防災対策を充実せよ!

平成24年第2回定例会質疑より



いつもたいへんにお世話になり、ありがとうございます。今回の「白井ひでふみニュース」は、議会質問より、迫りくる首都直下地震から生命を守る備えとして、新たな家具転倒防止の施策や初期消火についての具体的提案の要旨を、また、今取り組んでいる活動として、たくさんのご相談をお受けする高齢者の見守りや、高齢者施設の誘致についてなどの経過をまとめさせて頂きました。ご一読を賜り、ご意見やご相談などございましたら、お気軽にご連絡を頂ければ幸いです。

震災に備え新たな家具転倒防止対策を!

白井 生命を守る施策を強固なものとするため、現行の家具の直接固定以外の転倒防止対策にも支援制度を拡充し、物件の状態に左右されない新たな家具の転倒防止対策に取り組むべき。また、この工事を伴わない家具の転倒防止対策において、シルバーハウスセンターの活用を検討すべきと考えるが、区の見解を伺う。

区長 家具転倒防止対策は、地震時の安全確保に有力な手段であり、今後も、普及啓発に努めたい。取り付けの工事に至らない作業の部分について、有効な支援ができるかどうか、また設置作業について、シルバーハウスセンターの活用も含め検討ていきたい。

初期消火に効果的な街頭消火器を増設せよ!

白井 大火災を未然に防ぐためには初期消火が肝心である。初期消火支援のため、区では街頭に消火器を設置しているが、危険度の高い地域や、木造住宅密集地域へ重点的かつ積極的に増設し、初期消火体制を整えるべき。街頭消火器の活用が困難な高齢者や障害者世帯に対し、家庭での消火器の購入などの助成を検討すべき。

区長 街頭消火器は原則として一街区に1本、概ね25世帯に1本の割合で設置している。火災危険度の高い地域にはこれまで増設しているが、今後さらに地域の実情に応じて配慮していく。消火器購入のあっせん制度を実施しているが、消火活動に使用した消火器の補充についても検討すべきと考える。

■ 行政コストの削減と災害対応力の強化を実現!

中野区初公募制による災害対応型自販機を設置!

白井ひでふみが強く求めてきた、区有施設における飲料水などの自動販売機の設置に公募制(入札制度)が導入されました。7月1日に中野駅前の勤労福祉会館にその「第一号」(2台)として設置された自販機は「災害救護ベンダー」で、災害時には無料で飲料が提供される仕組みとなっています。

中野区では、今後、区有施設内の自販機(全113台)の契約更改に伴い、順次、入札を行う公募制に切り替えるとともに、新たな設置可能箇所についても検討を行います。今回の入札において、中野区が自販機設置業者から受け取る年間使用料が1台あたり76万5200円となって、従来の金額(2万円弱)の約40倍となりました。

厳しい財政状況の中、こうした取り組みによって、将来的には毎年、数千万円程度、区の収入が増えるとともに、さらに飲料等の備蓄費用も削減されることが期待されます。

高齢者等の安心の見守り「緊急通報システム」の導入を推進



中野区が貸与する感知器(生活リズムセンサー)と、無線発報ペンダント

「緊急通報システム」は、高齢者等の生活の安心・安全を提供するためのシステムです。現在、慢性疾患のある65歳以上の高齢者や18歳以上の重度身体障害者のお宅に感知器(センサー)を設置する他、無線発報ペンダントを貸与し、利用者が急病などの緊急時に、携帯するペンダントを押すだけで、区が委託している受信センターへ通報され、消防署などと連携して救助するものです。白井ひでふみの提案によって、このサービスが、広く高齢者の方に適用されるよう、中野区として本格的な検討が始まりました。

住み慣れた地域で暮らし続けられるように高齢者施設の誘致を実現

白井ひでふみは、支援を必要とする高齢者の方々が、住み慣れた地域で生活が続けられるように、高齢者支援施設などの整備に取り組んで参りました。特に本年4月には、都市型軽費老人ホーム区内第一号の施設として強く推進してきた「地域密着型サービス施設(小規模多機能型居宅介護や認知症高齢者グループホーム、都市型軽費老人ホーム)」が、上高田一丁目の都有地を活用して開設されました。

また東中野五丁目には、区有地を活用した特別養護老人ホームが、明年4月の開設に向け建設中です。この老人ホームには、別事業者が運営する保育園が隣接しており、白井ひでふみの提案で、保育園児とお年寄りが交流する「幼老連携」の検討が進められています。さらに、平成26年12月の開設を目指し、東中野4丁目に地域密着型サービス施設建設の準備が進められています。



勤労福祉会館に設置された災害対応型自販機「第一号」



駅ビル「アトレヴィエ東中野」の全容

JR東中野駅西口に駅ビルがOPEN!

フロア	No.	ショップ名	運営会社名	業種
1	1	ヒビヤカダンスタイル	(株)日比谷花壇	フラワー
	2	イーズマート	カネ美食品(株)	惣菜
	3	おこわ米八	株式会社日本	おこわ
	4	東京鳳月堂	株式会社東京鳳月堂	洋菓子
	5	デリフランス	(株)ヴィ・ド・フランス	ベーカリー
2	6	AIN薬局	AIN薬局	調剤薬局
	7	デリフランス	(株)ヴィ・ド・フランス	カフェ
3	8	成城石井	株式会社成城石井	グロサリー
4	9	ブックストウキヨウ/ペーパーパックカフェ	株式会社東京堂	書籍/カフェ
4	10	ナビタスクリニック東中野	ナビタスクリニック東中野	総合クリニック
5	11	エデュケアセンター・ひがしなかの	(株)パシナフォスター	保育所

駅ナカ保育園が10月1日にオープン!(予定)

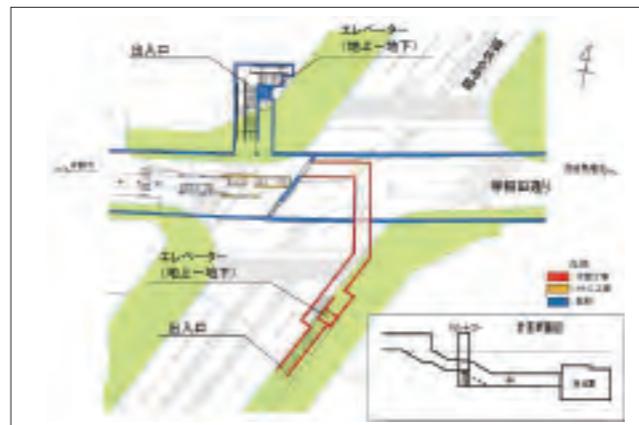
白井ひでふみが推進してきた「駅ナカ保育園」が、東京都認証保育所「エデュケアセンター・ひがしなかの」として10月1日にオープンする予定となっています。白井ひでふみは待機児童対策にこれからも全力で取り組んでまいります。



©NEW KOMEITO

「上落合二丁目交差点」地下通路の工事が始まります!

地下横断通路計画図



地下横断通路地上出入口完成予想図(イメージ)



山手通りの道路拡張にともなって、歩行での横断が不便となつた「上落合二丁目交差点」について、白井ひでふみは、その交差点の地下に未使用の地下空間があることを確認した上で、再三にわたり区議会で取り上げ、東京都との交渉を行つてまいりました。その結果、東京メトロ「落合駅」と直結したエレベーター付きの地下横断通路として設置することが決まりました。平成26年11月の完成を目指して、いよいよ工事が開始されることになりました。